

沼津市地域防災訓練（大岡中学校を避難所とする 6 町内の役員のみ参加）

9/4 の総合防災訓練はコロナ禍第 7 波により取りやめた経緯がある中、この地域防災訓練は何とかして地域の皆さんが集合する訓練を行いたかったが、再来第 8 波が懸念される状況下のため、止む無く集合型の訓練は行わず、中学校を避難所とする 6 町内の役員のみ参加の訓練を実施した。

大岡中学校グラウンドに集合した人数は非公式ではあるが、中学生 24 名、他 30～40 名程度であったと思われる。

以下、体育館周囲に四つの訓練会場を設け、順次反時計方向に進み、夫々の訓練を学んだ。

写真「集合」



写真「炊き出し-1」

非常食「乾燥餅」を戻している様子。
水に浸しわずか 1 分、これを豚汁の具として使う。



写真「炊き出し-2」

このブースで順次、五目御飯と餅入り豚汁を受け取る。
食後の感想、「とても美味しかった」等々、寒い中、
暖かい食べ物は好評であった。
※暖かい食べ物の提供は実際に避難所生活をする上で
とても大事な事である。



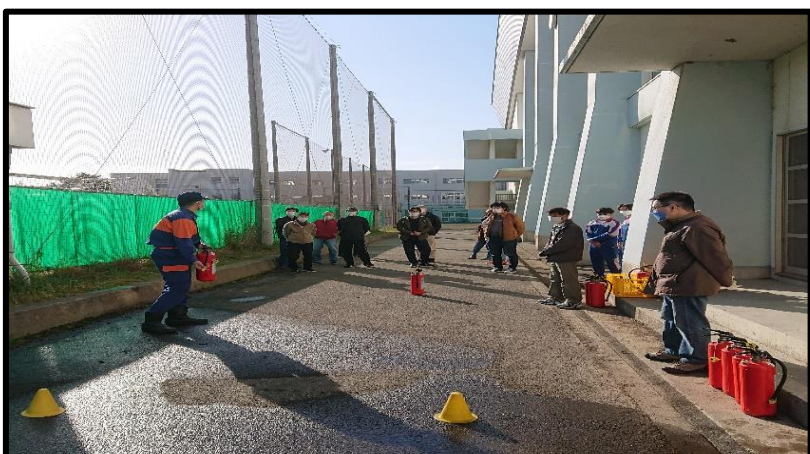
写真「三角巾」

このブースでは専門の講師による三角巾の使い方を学ぶ。



写真「消火訓練」

小野第 20 分団長による水消火器を使った
訓練を学ぶ。



写真「担架」

身近にあるもので
簡易担架を作る
方法を学ぶ。

